











冠状動脈バイパス術入院治療計画書(術前)

様 病名

説明日 年 月 日

	医師 月 日～ 日 入院日	看護師： 月 日 手術前日	患者様署名	同席者署名 月 日 手術当日 (手術室入室まで)
処置	足の脈が触れるところにマジックで印をつけます。 消毒用の石けんでシャワーを浴びます。 	消毒用の石けんでシャワーを浴びます。		時計、メガネ、コンタクトレンズ、ヘアピン、入れ歯、指輪などのアクセサリは外していただき、貴重品は家族の方にお預け下さい。
検査	 血液検査、エックス線撮影、心電図、超音波検査、CTなどの検査を行うことがあります。			
注射				
内服	御持参のお薬があれば、それをお飲み下さい。 医師の指示により中止するお薬がある場合は、看護師より説明致します。 	夜9時に睡眠剤と下剤があります。		
食事	食事があります。 	夕食以降は何も食べないで下さい。 夜12時以降は水分も飲まないで下さい。		飲んだり食べたりすることはできません。
術前訓練	手術2日前より、術前訓練を行います。 1、深呼吸 A：腹式呼吸 B：胸式呼吸 C：呼吸訓練器（トリフロー）による訓練法 2、痰の出し方 	喫煙者の皆様へ 手術が決まったらタバコはやめましょう。 タバコは手術後の回復力を低下させ、合併症を起こしやすくします。 本数を減らすことから始めましょう。		タバコによる障害 ★血液の酸素を運ぶ力を弱くする。 ★ニコチンが心臓への負担を大きくする。 ★痰をネバネバにし、量を増やす。
説明	入院時に必要な書類を確認させていただきます。 名前を確認し、名前の書いた腕輪をつけさせていただきます。 主治医より手術についての説明があります。その際、同意書をお渡しします。医師の説明に納得され、同意された上で記入し、手術前日までに、看護師にお渡し下さい。  手術までの予定について説明致します。	準備された物が揃っているか確認致します。 麻酔科の医師が訪問します。		手術が始まる5分前に徒歩、車いす、移動式ベッドなどで手術室に行きます。 御家族の方はその後、お待ちいただく場所までご案内致します。 手術の途中で、医師から手術の経過について説明することもありますので、食事などは交代で済ませていただき、必ずどなたかが待機していただきますようお願い致します。 
総合的な機能評価	前日までに以下のものに御準備ください。 バスタオル5枚、タオル5枚、ティッシュペーパー1箱、 下着2～3枚、スリッパ、歯ブラシ、歯磨き粉、運動靴 持っておられる方は、 入れ歯、テレビカード、メガネ、電気カミソリ * 記入できるもの全てに名前を御記入ください。 集中治療室、手術室の看護師より、手術中や手術後のことについての説明があります。 リハビリ担当者より、手術後に行なうリハビリについての説明があります。			

冠動脈バイパス術入院治療計画書(術後)











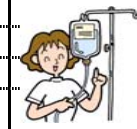










様 病名 説明日 年 月 日

医師

看護師

患者様署名

同席者署名

	月 日 手術後	月 日 術後1日目	月 日~ 日 術後2~3日目	月 日~ 日 術後4日目~退院日(術後10日目)
処置	<p>心電図</p> <p>口の管と人工呼吸器</p> <p>鼻から胃に入っている管</p> <p>点滴</p>  <p>尿管</p> <p>手術で貯まった血を外に出す管(胸の管)</p> <p>血圧を測る管</p>	<p>麻酔から醒めたら口の管を抜きます。</p> <p>口の管が抜けた後は酸素マスクをつけます。</p> <p>鼻から胃に入っている管を抜きます。</p> <p>首に入っている点滴の管を抜きます。</p>	<p>痰を出しやすくする薬の吸入を行います。</p> <p>少しずつ酸素を減らしていきます。</p> <p>術後2~4日目に、胸の管を抜きます。</p> <p>毎日手術の傷跡の観察、評価をします</p> <p>手首に入っている血圧を測る管を抜きます。</p>	<p>術後7日ごろ傷の糸、ステープラー(ホチキスのほりのような金具)などを取ります。</p>  
検査	<p>心電図の検査と血液検査を行います。</p>  	<p>毎日体重を測ります。(リハビリが進んだ方はなるべく自分ではかりましょう)</p>     	<p>血液検査、胸のエックス線撮影、心臓超音波、心電図などの検査を行います。</p> <p>7日目にCTでバイパスをチェックします。心臓カテーテル検査を行なうこともあります。</p>	
注射	<p>点滴を行います。</p> 		<p>術後3~4日目に点滴が終わります。</p>	
内服		<p>内服薬があります。</p> 	<p>薬剤師からお薬についての説明があります。</p>	
食事	<p>飲んだり食べたりすることはできません。</p>	<p>口の管が抜けたら、しばらくしたら、水を飲むことができます。</p>	<p>お食事が始まります。お水お茶を飲むことができます。栄養士が、お食事の召し上がり方と量をお伺いに参ります。</p>  	<p>栄養士からお食事についての説明があります。</p> 
運動	<p>看護師が、2時間毎に体の向きを変えます。</p> 	<p>口の管が抜けたら体を起こして座ることができます。</p>	<p>リハビリがあります。傷が痛むときはお知らせ下さい。痛み止めを使います。</p> <p>ベッドの横に立って、足踏みをすることが目標です。</p> <p>病棟内を歩きます。少しずつ距離を延ばしていきます。</p> 	<p>術後4~6日目は、病棟で病棟内を歩くリハビリを行います。6日目以降は、リハビリ室で固定式の自転車に乗ってリハビリを行います。</p>
排泄	<p>尿管が入っています。</p>	<p>尿管を抜きます。</p> 		
清潔		<p>体を拭きます。</p> 	<p>4日目以降、シャワーに入ることができます。</p>	
説明	<p>医師から病状の説明を致します。</p> 		<p>看護師から退院後の生活について説明致します。</p> 	<p>退院時に、ネームバンドを外し、必要な書類をお渡しします。</p>
総合的な機能評価			<p>主治医の許可が出ましたら、7階病棟に移ります。</p>	

状況により予定を変更する場合があります。ご不明な点がございましたら、遠慮なくスタッフまでお尋ね下さい。
医療費は、公的手続きにより治療費の軽減があります。詳しくは医事部入院担当までお尋ね下さい。